

EU Indicators

欧州経済指標コメント：9月ユーロ圏失業率

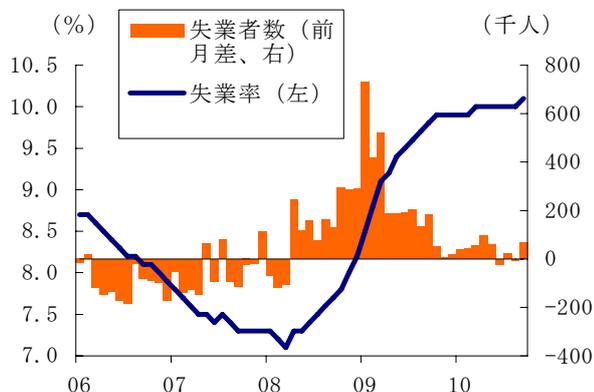
発表日：2010年10月29日(金)

～一段と鮮明になる域内雇用格差～

第一生命経済研究所 経済調査部
主任エコノミスト 田中 理
03-5221-4527

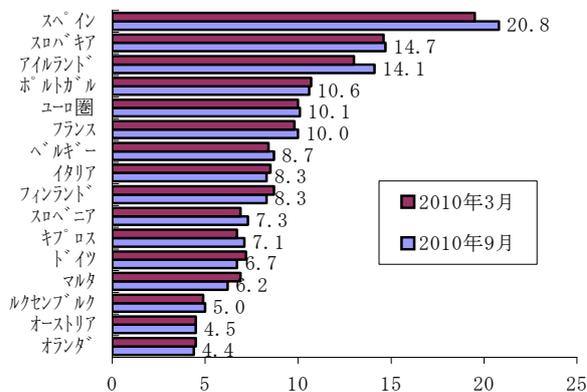
- 9月のユーロ圏の失業率は前月の速報発表時と同じ10.1%。前月発表時は4ヶ月連続で横這い推移であったが、過去4ヶ月の計数が何れも0.1%ポイントずつ下方修正された結果、修正後の計数では3月以降の10.0%での横這い推移から僅かに水準を切り上げ、12年振りの水準に上昇した(左図)。
- 国別には、ドイツとオランダが低下した一方、スペイン、アイルランド、イタリア、オーストリア、スロバキアが上昇。こうした構図は半年前との比較においても同様(右図)。すなわち、雇用改善が続いてきた国では失業率が一段と低下し、雇用悪化が続いてきた国では失業率が一段と上昇。なかでも、スペインとアイルランドは上昇に歯止めが掛からない。ユーロ圏全体で見た雇用環境の悪化が続いていることは、ドイツなど一部の国を除けば、先行きの回復の足枷となろう。
- 景気回復下で失業率の上昇が続いている点を前回レポートで指摘したフランスは、過去2ヶ月が下方修正されたことで、上昇にやや歯止めが掛かる姿に変更された。26日発表のINSEE企業景況感では、雇用環境の先行き判断が大幅に改善。企業の採用意欲の改善は、今後の失業統計に徐々に現れてこよう。27日に発表の9月の消費支出も前月比+1.5%と大幅に反発。前月の落ち込み(同▲1.6%)の反動によるところも大きい。失業率が11年振りの水準に上昇するなか、消費は意外な底堅さを保っている。

■ユーロ圏：失業率と失業者数



出所：Eurostat

■ユーロ圏：失業率(2010年9月、季調値)



出所：Eurostat

■ユーロ圏の失業率(統一基準、季調値)

	2009		2010								
	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月
ユーロ圏・失業率	9.9	9.9	9.9	9.9	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.0	10.1
失業者数(前月差、千人)	5	18	37	44	57	96	60	-23	22	-8	67
就業者数(前月差、千人)	46	164	337	400	-1,067	864	540	-207	198	-72	-973
労働力人口(前月差、千人)	51	182	374	444	-1,010	960	600	-230	220	-80	-906
ドイツ・失業率	7.5	7.4	7.3	7.3	7.2	7.0	6.9	6.9	6.8	6.8	6.7
フランス・失業率	9.9	9.9	9.9	9.9	9.8	9.8	9.9	9.9	9.9	10.0	10.0
スペイン・失業率	19.0	19.0	19.1	19.3	19.5	19.8	20.0	20.2	20.4	20.6	20.8

注：労働力人口と就業者数は公表数値を基に筆者が計算。季節調整や小数点桁数の関係で正確な数値ではない。

本資料は情報提供を目的として作成されたものであり、投資勧誘を目的としたものではありません。作成時点で、第一生命経済研究所経済調査部が信ずるに足ると判断した情報に基づき作成していますが、その正確性、完全性に対する責任は負いません。見直しは予告なく変更されることがあります。また、記載された内容は、第一生命ないしはその関連会社の投資方針と常に整合的であるとは限りません。